

名 称 所 在	用 途 (令別表)	発 生 日 時 等	構 造・階 層 面 積	焼 損 程 度 (焼損面積 延面積)	死 傷 者
仙台 「まるしん」マーケット		昭和41年2月7日 出火8時52分ころ 覚知9時12分 覚知別 報知電話 鎮火10時30分	耐火 $\frac{1}{4}$ 建 715 m <sup>2</sup> 延 3,085 m <sup>2</sup>	全・半・ $\frac{1}{2}$ ・小 510 m <sup>2</sup> (17%)	死者 2名 傷者 2名 ( )
宮城県仙台市 長町北町145	複合用途 (16)イ				

## I 火災概要

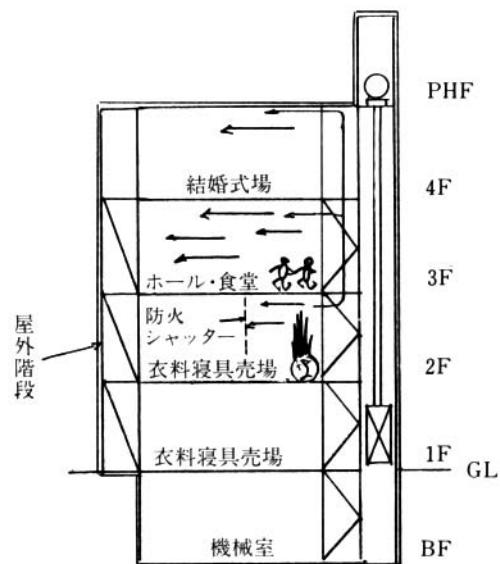
① 概 要	開店間近のスーパー「まるしん」マーケットの階段室に山積みされていた商品がスポットライトの熱により火災となり、早期に発見されて初期消火活動もなされたが失敗したため上階に延焼し、避難中の女性従業員2名が再び自室に戻ったために死亡したものである。						
② 階 別 状 況	階	床 面 積	焼損床面積	用途(売場)	在館者	死 者	避難設備等
		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>				屋内階段 2ヶ所 (B1F~4F) (B1F~1F)
4	225	60	結婚式場 社員休憩室				屋外階段 1ヶ所 (1F~4F)
3	715	320	ホーリル 食堂、美容室	6	2(女)		避難器具 3F1 (救助袋)
②	715	130	売場(衣料品)	10			
1	715		売場(食 品)				
B1	715		売場・倉庫・事務室	3			
合計	3,085	510		19	2		
③ 出 火 場 所	(階、室、部位、可燃物状況、居室・非居室、在・不在) 2階から3階への階段口(階段室区画内)のマットレス置場から出火 ○2階階段室内は紳士用品売場となっており、多量の商品が展示され、ELV横の階段口には着火源となったマットレスが山積されていた。				④ 出 火 原 因	寝具用マットレス(ポリウレタンフォーム)がスポットライトの熱により着火したもの	

<b>⑤ 火 災 の 延 焼 経 路 等</b>	(出火部位)  2階階段室のマットレス置場	(出火場所の拡大)  マットレス及びその他の商品に燃え移り火勢拡大した	(上階への延焼)  階段室を通じ3、4階へ延焼し、3階は防火シャッターが開放されていたため美容室等へ延焼した	
	寝具用マットレスがスポットライトの放射熱により着火して、火勢を拡大し、階段室内の可燃性商品等に延焼、2階は階段区画の防火シャッターが閉鎖されていたため、他へ延焼しなかったが、階段を通じて3階へ延焼し、防火シャッターが開放されたためロビー・食堂・美容室へと燃え移り、さらに階段を通じ4階へと延焼した。			
<b>II 火災建物概要</b>				
<b>① 建 築</b>	着工・竣工又は主たる改築等 (完成)昭和39年9月日 ( )昭和 年 月 日			
<b>管 理 状 況</b>	<b>② 竪 穴 の 状 況</b>  階段 <input checked="" type="checkbox"/> ダクトスペース <input type="checkbox"/> エレベーター <input checked="" type="checkbox"/> パイプシャフト <input checked="" type="checkbox"/> エスカレータ <input type="checkbox"/> その他( ) <input type="checkbox"/>  ○ 竪穴区画はなされていたが、階段室内は売場として使用されていた。 ○ 3階の階段区画シャッターが開放されたままであったため延焼経路となつた。	<b>③ 防 火 管 理 状 況</b>  ○ 防火管理者選任届出済 ○ 消防計画作成届出済 ○ 防火管理面は一応形式的にはなされていたが、意識は薄くあまり徹底されていなかった。 ○ 査察において階段室内の商品の除去・避難通路の確保等指導されているが、改善されていなかった。また防火管理等の面での欠かんが多く見られた。	<b>④ 防 火 区 画 等</b>  階段区画あり	<b>⑤ 消 防 用 設 備 等</b>  ○ 法令で定める設備は設置されていた。

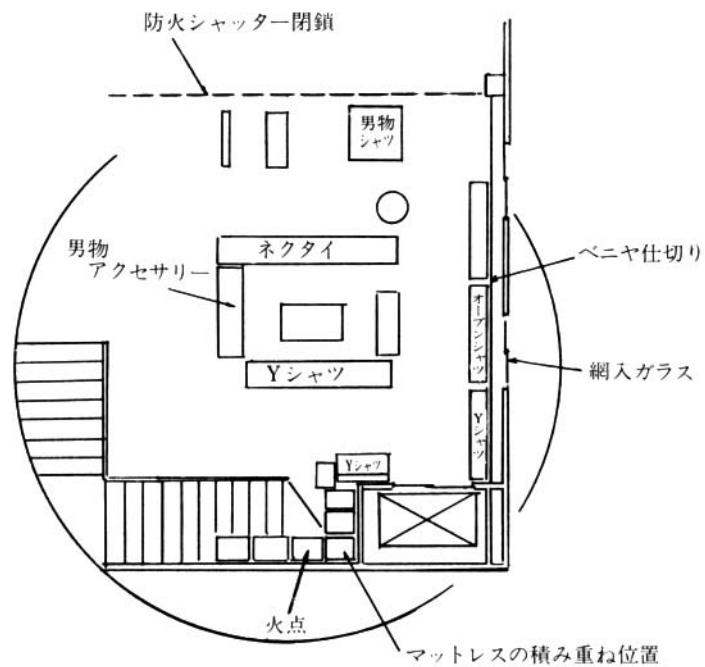
### III 火災後の行動

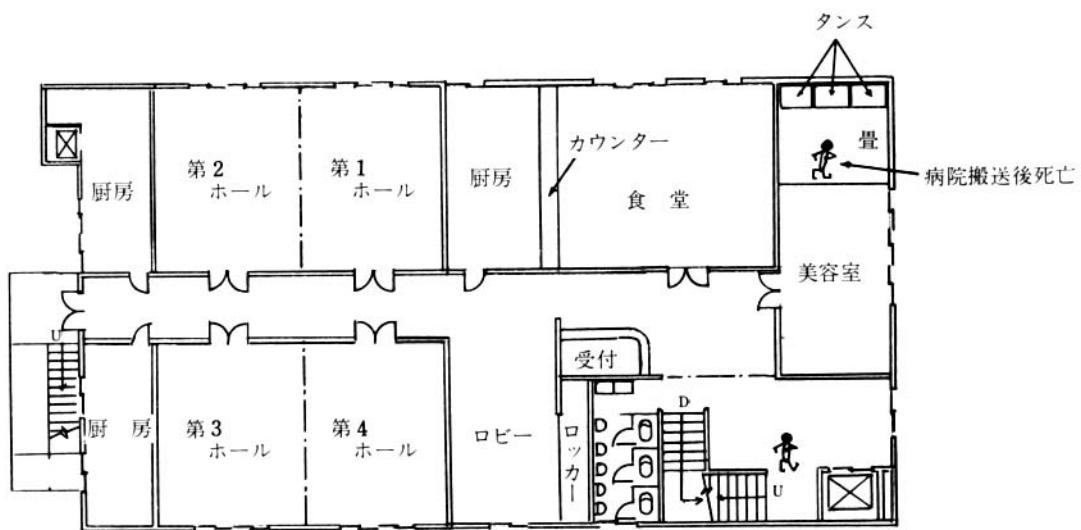
① 発見状況	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="radio"/> 発見者 (掃除婦A子)</li> <li><input type="radio"/> 発見の動機 (発火音に気がつく)</li> <li><input type="radio"/> 発見後の行動 (火事だと叫んで知らせる)</li> </ul>	
	<p>開店前で掃除を請負っているK産業の掃除婦3名が2階の掃除をしていたが、A子が建物北側の紳士用品売場付近で突然「ボッ」ともれたガスに一瞬に火がついたような音にびっくりして3階への昇り口付近に眼をやると、その付近に積んであったマットレスの上の方に高さ30cmくらいの火が確認された。</p> <p>3階にいた6名も、あたり一面にただよっている臭気に「火事では？」と手わけして調べていたが、2階の方で「火事だ」と叫ぶ声で階段から下を見て、火炎を確認している。</p>	
② 通報状況	<p>通報した <input checked="" type="checkbox"/> (2階事務所から通報) 発見後約( )分  <input type="checkbox"/> しない (第1報は一般の通行人からであった)</p>	
	<p>火災の発見で動転し又初期消火活動のみに専念したため消防機関への通報は初期消火に失敗してからであり、第1報は通行人からであった。</p> <p>(自動火災報知設備が消防機関へ連絡されていると誤解していた者もいた。)</p>	
③ 初期消火状況	<p><input checked="" type="checkbox"/> 消火した</p>	<p>成功 <input type="checkbox"/> 失敗 <input checked="" type="checkbox"/></p> <p><input type="radio"/> 消火時期 <input type="checkbox"/>  <input type="radio"/> 消火困難性 <input checked="" type="checkbox"/>  <input type="radio"/> 消火方法 <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>(理由又は状況)            2階の掃除婦が火災を発見するや、地下の者は1階の屋内消火栓、2階、3階の者は各々屋内消火栓を使って初期消火に努めたが、マットレスの燃焼が速く、しかも燃焼の際の猛煙と臭気がひどいことなどから消火を断念して避難を開始した。</p>
	<p><input type="checkbox"/> 消火しない</p>	<p><input type="radio"/> 消火時期 <input type="checkbox"/>  <input type="radio"/> 消火困難性 <input type="checkbox"/>  <input type="radio"/> 消火方法 <input type="checkbox"/>  <input type="radio"/> その他 <input type="checkbox"/></p>
④ 消火活動概要	<p>(消防上の支障・困難性等)            通報が著しく遅れたため消防隊が現場到着した時はすでに3階及び4階に延焼しており、3階屋内進入は不可能状態であり、人命検索の時期はすでに失していた。</p>	

	避 難 方 法	避 難 上 支 障 事 項												
⑤ 避 難 状 況	<ul style="list-style-type: none"> <li>○階段を利用 <input checked="" type="checkbox"/> ( 17 人)</li> <li>○エレベーター、エスカレータ利用 <input type="checkbox"/> ( 人)</li> <li>○避難器具を利用 <input type="checkbox"/> ( 人)</li> <li>○窓、開口部から直接地上へ <input type="checkbox"/> ( 人)</li> <li>○救 助 <input type="checkbox"/> ( 人)</li> <li>○その他( ) <input type="checkbox"/> ( 人)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○無 窓 <input type="checkbox"/></li> <li>○開口部の格子等 <input type="checkbox"/></li> <li>○非常口(出入口)等の施錠 <input type="checkbox"/></li> <li>○警報設備 <input type="checkbox"/> (管理不良、機能不良、未設置)</li> <li>○停 電 <input type="checkbox"/></li> <li>○その他 <input type="checkbox"/></li> </ul>												
出火時店内にいた者は火災を認知してからそれぞれ初期消火にあたり、それに失敗してから避難を開始しているが、2階及び地下1階の13名は屋内階段より避難し、3階の4名は屋外階段により地上へ避難している。														
⑥ 死 者 の 状 況	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px;">健康人 2 名</td> <td style="padding: 2px;">(泥酔者 名)</td> <td style="padding: 2px;">避難上支障となった事項</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">要保護者 名</td> <td style="padding: 2px;">〔乳幼児 名〕</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">高齢者 名</td> <td style="padding: 2px;">〔身体不 名〕</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">自由者 名</td> <td style="padding: 2px;">〔病 人 名〕</td> <td></td> </tr> </table>	健康人 2 名	(泥酔者 名)	避難上支障となった事項	要保護者 名	〔乳幼児 名〕		高齢者 名	〔身体不 名〕		自由者 名	〔病 人 名〕		<ul style="list-style-type: none"> <li>○無 窓 <input type="checkbox"/></li> <li>○開口部の格子等 <input type="checkbox"/></li> <li>○非常口(出入口)等の施錠 <input type="checkbox"/></li> <li>○警報設備 <input type="checkbox"/> (管理不良、機能不良、未設置)</li> <li>○停 電 <input type="checkbox"/></li> <li>○その他 <input checked="" type="checkbox"/></li> </ul>
健康人 2 名	(泥酔者 名)	避難上支障となった事項												
要保護者 名	〔乳幼児 名〕													
高齢者 名	〔身体不 名〕													
自由者 名	〔病 人 名〕													
死亡した女性2名は出火当時3階美容室にいたが、火災を認知して、S子は近くにあった消火器で消火活動にあたり、T子は荷物をまとめたが急に火勢が拡大してきたので同僚のY子とともに東側非常口へ避難を開始した。Y子は無事避難（火傷）することができたが、2人は非常階段の位置をよく知らなかったためか再び引き返して北側の屋内階段から屋上へ逃げようとしS子は3階階段口で、T子は屋上へも不可能と思い本能的に美容室へ戻ったところで倒れ死亡したものと思われる。（T子は消防隊により救出され病院搬送後死亡）														
<b>IV 問題点・教訓等</b>														
<p>1 比較的早期に火災が発見されたにもかかわらずまた建物内に19名もいながら火災発見と同時に初期消火活動のみに専念したため消防機関への通報が著しく遅れた。</p> <p>2 消防用設備等は一応設置されており初期消火の段階で、消火器、屋内消火栓の使用方法が周知されていれば、本火災の場合消火することが可能であったと考えられる。</p> <p>3 販売面のみを考え、売場を広げるため店内はもちろん階段、通路もふさがれるほど商品が陳列し、雑然となっていたため延焼拡大の要因となった。</p> <p>4 2名の死者が火災を覚知したのは比較的早かったが、避難に失敗したのは、物質的な執着心のほかに耐火建築物ということから危険性に対する認識が、うすかったのではないかと考えられる。</p>														

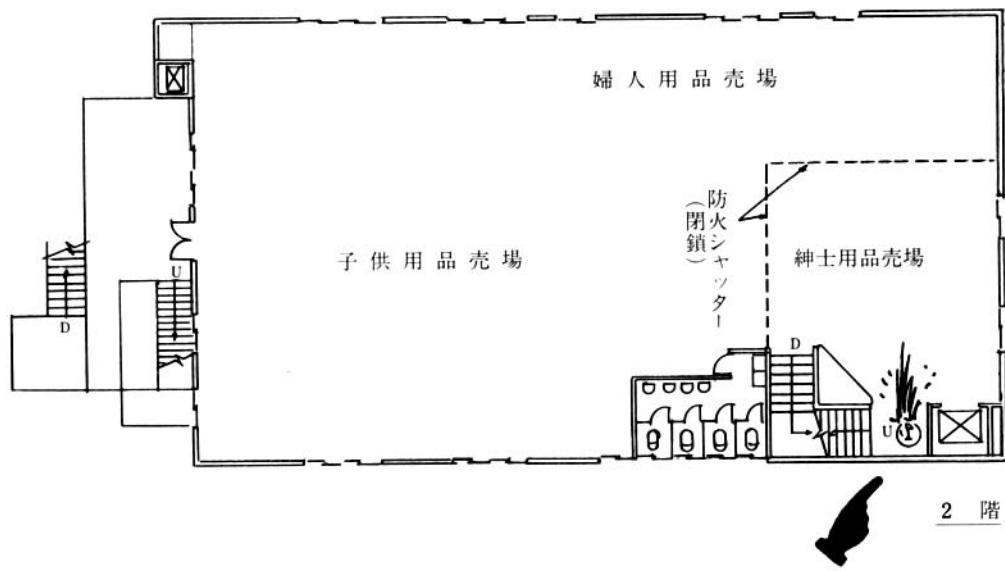


火点付近の拡大図





3 階



2 階